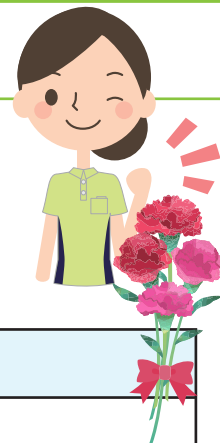


リハビリ紹介

入所

80歳代 女性



自宅内で痙攣が生じ救急搬送され、脳皮質下出血の診断を受ける。病院にてリハビリに励むも動作に介助が必要な状態であるため、自宅復帰は困難となり当施設へ入所となる。目標は、しっかりと歩けるようになって家に帰ること。

■ FIM : 77 点 → 98 点 ■

開始時	リハビリ内容	現在
起立・立位動作軽介助 歩行器歩行軽介助 連続歩行距離 30m程度 トイレ動作軽介助 21 cmの段差昇降両手すり軽介助	筋力増強運動 関節可動域運動 立位バランス練習 段差昇降練習 歩行練習	起立・立位動作自立 伝い歩き自立 連続歩行距離 100m程度 トイレ動作自立 21 cmの段差昇降片手すり見守り



喜びの声

本人：歩くのもしっかりとってきたし、何より無事に家に帰れて凄く嬉しいです。
ご家族：思っていた以上にしっかりと動けるようになって家に帰って来てくれて安心しました。